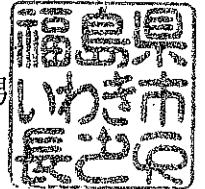




諮 問 書

いわき市総合計画審議会
会長 山口 憲二 様

いわき市長 清水 敏男



総合計画の改定について（諮問）

本市においては、平成12年度（2001年度）に策定した現行の総合計画基本構想の計画期間が令和2年度（2020年度）までとなっておりますが、本市を取り巻く課題は、人口減少の進行や頻発する自然災害、様々なインフラの老朽化など深刻化・現実化するとともに、様々な関係者に影響を及ぼすような複雑化・多様化した課題も増加し、それらに対する普遍的な一つの答えを導き出すことは困難になりつつあることから、こうした背景を踏まえながら、現行計画の改定を行う必要があります。

そのため、新たな計画については、これまでの「いわき市総合計画審議会」における協議経過を踏まえ、市民の皆様により分かりやすく、かつ、共創力を発揮しながら機動的に政策効果の高い事業推進が図られるような計画を目指すこととし、いわき市総合計画審議会設置条例第2条の規定に基づき、次の事項について審議会の意見を求めます。

- 1 自治体経営の基本となる「まちづくりの理念」について
- 2 環境変化に柔軟に対応していく「まちづくりの経営指針」について
- 3 その他、計画の改定に関して必要な事項について